

病害虫発生予察情報

10 月月報

令和 6 年 11 月 20 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2024年 10月	気温（℃）						降水量		日照時間	
	最高		最低		平均		(mm)		(h)	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比	本年	平年比
								(%)		(%)
上旬	24.9	1.0	18.0	2.2	21.1	1.6	117.0	117.9	18.2	45.6
中旬	25.3	3.2	15.8	2.1	20.3	2.7	5.5	8.1	60.9	139.7
下旬	22.1	1.8	14.1	2.9	18.1	2.5	50.0	82.4	26.3	48.3
平均	24.1	2.0	16.0	2.4	19.8	2.3				
合計							172.5	75.6	105.4	76.4

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1991～2020 年の平均値）からの差（比）

上旬：晴れの日もあったが、前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、特に 8 日は大雨になった。

中旬：期間の前半は高気圧に覆われて概ね晴れたが、後半は前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなった。暖かい空気に覆われたため、気温のかなり高い日が多くなった。

下旬：前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多く 29 日の夜は大雨となったが、期間の始めと終わりは、高気圧に覆われ晴れの日もあった。

2 作物生育概況

（1）イネ

収穫は例年より早く、収量は例年並みであった。

（2）野菜

果菜類：抑制栽培トマトの一部で着果不良がみられたものの、おおむね順調に生育した。ナス、ピーマンは収穫終盤となった。

葉菜類：コマツナ、ホウレンソウの生育は順調であった。キャベツの結球やブロッコリーの花蕾形成は例年より遅れた。

根菜類：ダイコン、ニンジンの地上部はおおむね順調に生育したが、根部の肥大は遅れた。

いも類：サトイモ、サツマイモの生育は順調で、収穫が始まった。ジャガイモの一部で疫病が発生した。

（3）果樹

農総研果樹圃場（灰色低地土）における主要品種の収穫期と平年差（カッコ内）は以下のとおりであった。

カキ：収穫始めは、平年と比べ‘早秋’で8日、‘伊豆’で13日、‘甘秋’で3日遅く、‘太秋’は3日早かった。
 収穫終わりは、平年と比べ‘早秋’で4日、‘伊豆’で8日、‘甘秋’で7日遅く、‘太秋’は6日早かった。

‘早秋’	収穫始	10月10日（＋8日）	収穫終	10月17日（＋4日）
‘太秋’	収穫始	10月10日（－3日）	収穫終	10月25日（－6日）
‘伊豆’	収穫始	10月23日（＋13日）	収穫終	11月1日（＋8日）
‘甘秋’	収穫始	10月17日（＋3日）	収穫終	11月5日（＋7日）

3 病害虫の発生概況

（1）野菜の病害虫

トマト（施設・促成長期どり）

葉かび病	< 少 >	発生は少なかった。
すすかび病	< 並 >	発生は平年並であった。
コナジラミ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
タバコガ類	< 並 >	発生は平年並であった。

キュウリ（施設）

うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
べと病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハモグリバエ類	< 並 >	発生は平年並であった。

キャベツ・カリフラワー・ブロッコリー

黒腐病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
オオタバコガ	< 並 >	発生は平年並であった。
ヨトウガ類	< 並 >	発生は平年並であった。
アオムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギアザミウマ	< 並 >	発生は平年並であった。

コマツナ

白さび病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

ダイコン・ハクサイ

軟腐病	< 少 >	発生は少なかった。
モザイク病	< 並 >	発生は平年並であった。
ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ハイマダラノメイガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

アブラナ科野菜共通

キスジノミハムシ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

ハウレンソウ

べと病	< 少 >	発生は少なかった。
シロオビノメイガ	< 並 >	発生は平年並であった。

ネギ

黒斑病	<やや多>	発生はやや多かった。
さび病	< 少 >	発生は少なかった。
ネギアザミウマ	<やや多>	発生はやや多かった。
ネギハモグリバエ	< 並 >	発生は平年並であった。

イチゴ

うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ	< 並 >	発生は平年並であった。

野菜共通の病害虫

ハスモンヨトウ	<やや少>	発生はやや少なかった。
オオタバコガ	< 並 >	発生は平年並であった。
ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。

(2) 花きの病害虫

シクラメン

ホコリダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
--------	-------	-----------

花き共通

灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
タバコガ類	< 少 >	発生は少なかった。

(3) 島しょの病害虫

八丈島：ルスカスこうじかび病の発生がやや多かった。
その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 侵入調査

ウリミバエ	<誘殺なし>
クインズランドミバエ	<誘殺なし>
チチュウカイミバエ	<誘殺なし>
ミカンコミバエ種群	<誘殺なし>
トマトキバガ	<誘殺あり>

病害虫防除所ホームページ

[https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/
shoku/anzen/boujyo/](https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/anzen/boujyo/)

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、
防除のポイントなどをお知らせしています。